

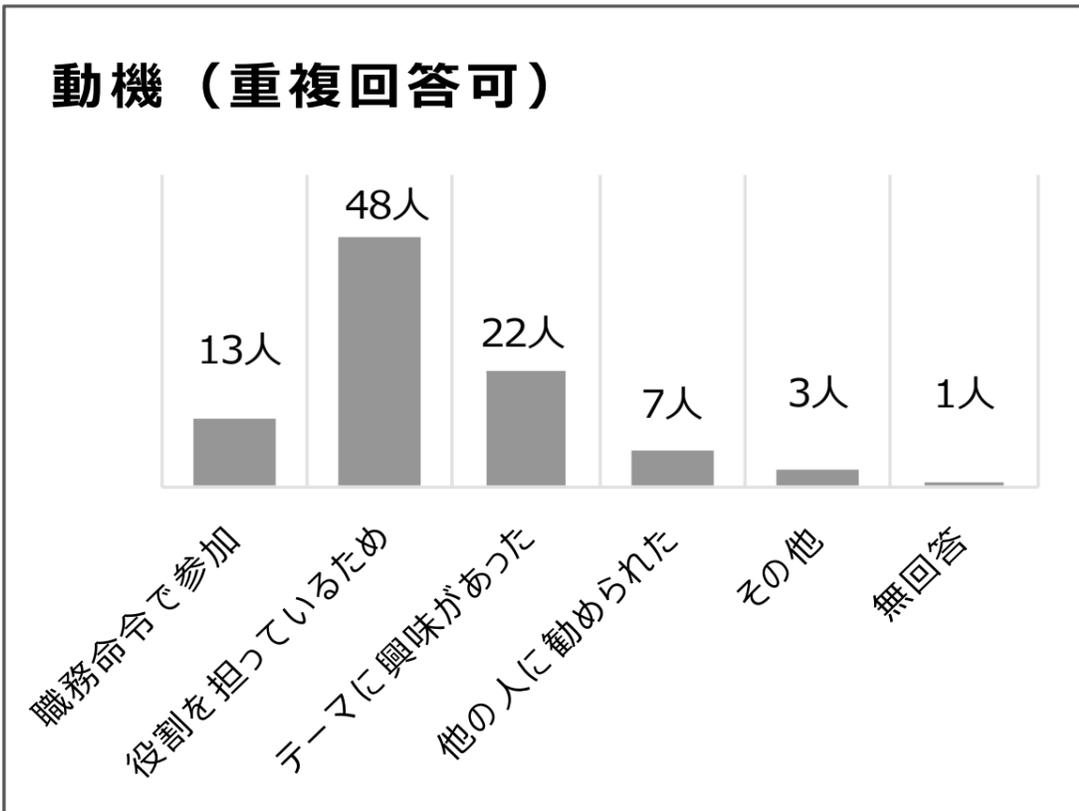
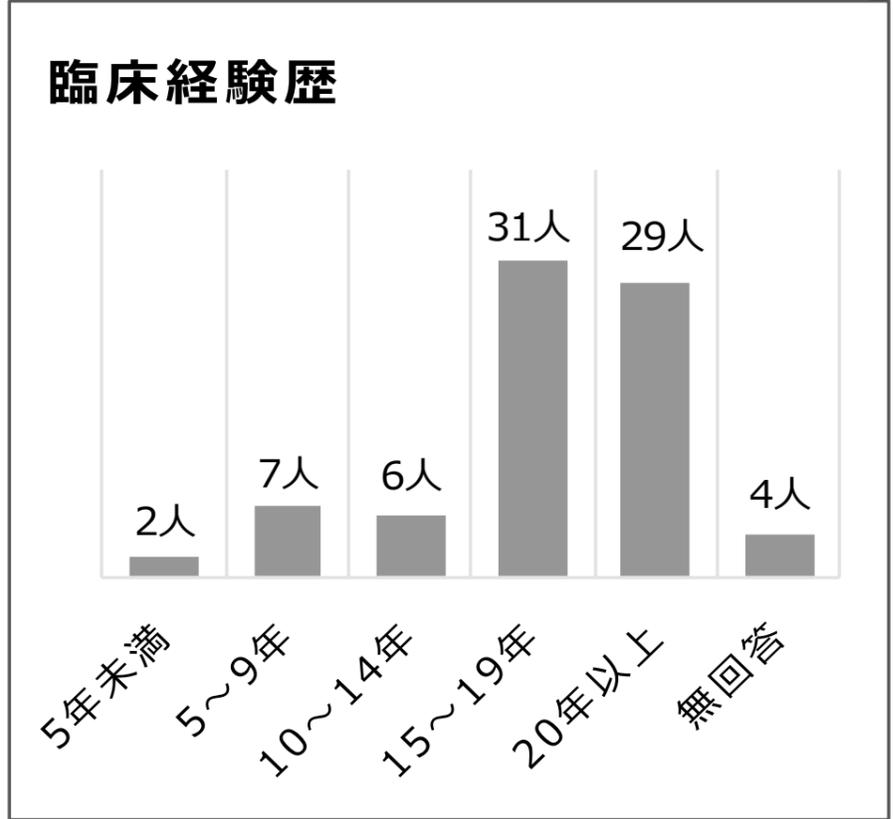
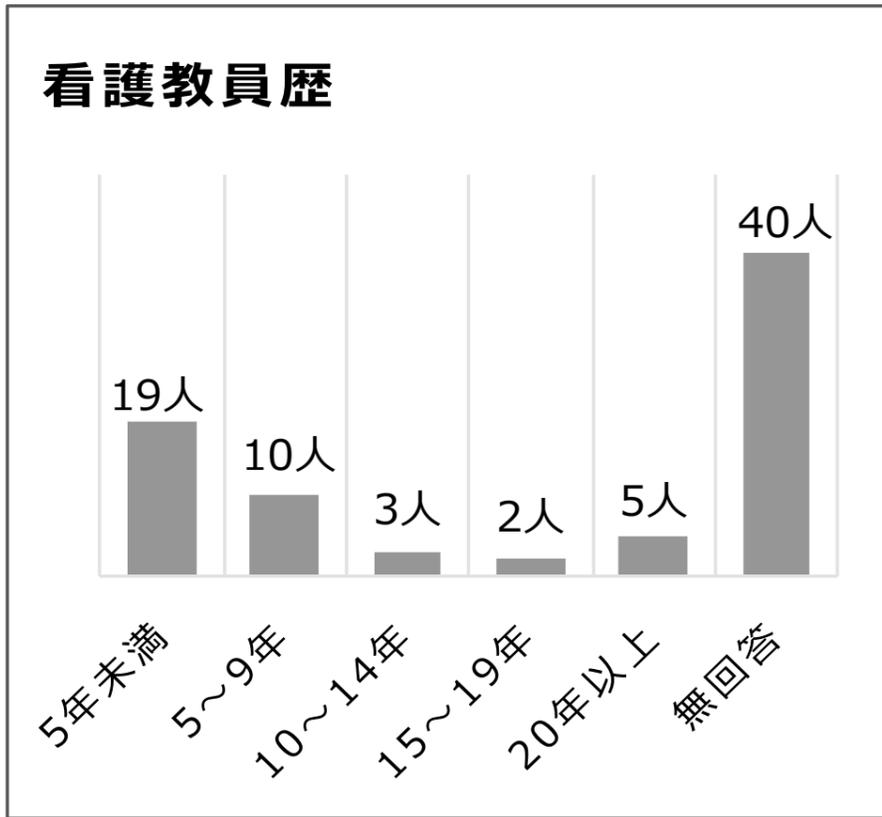
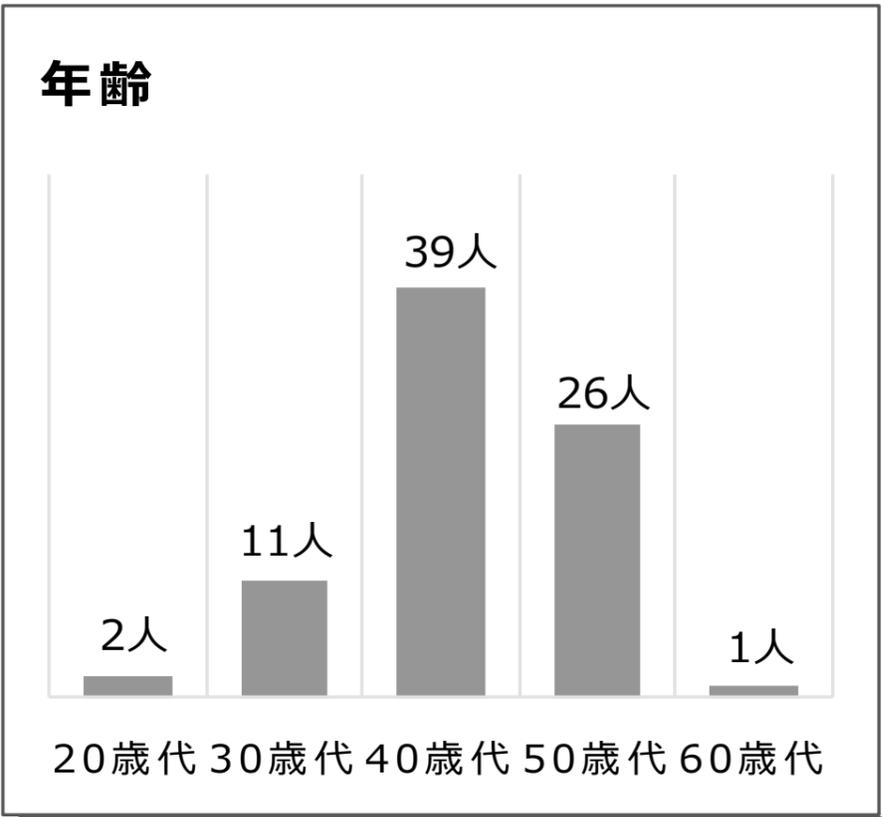
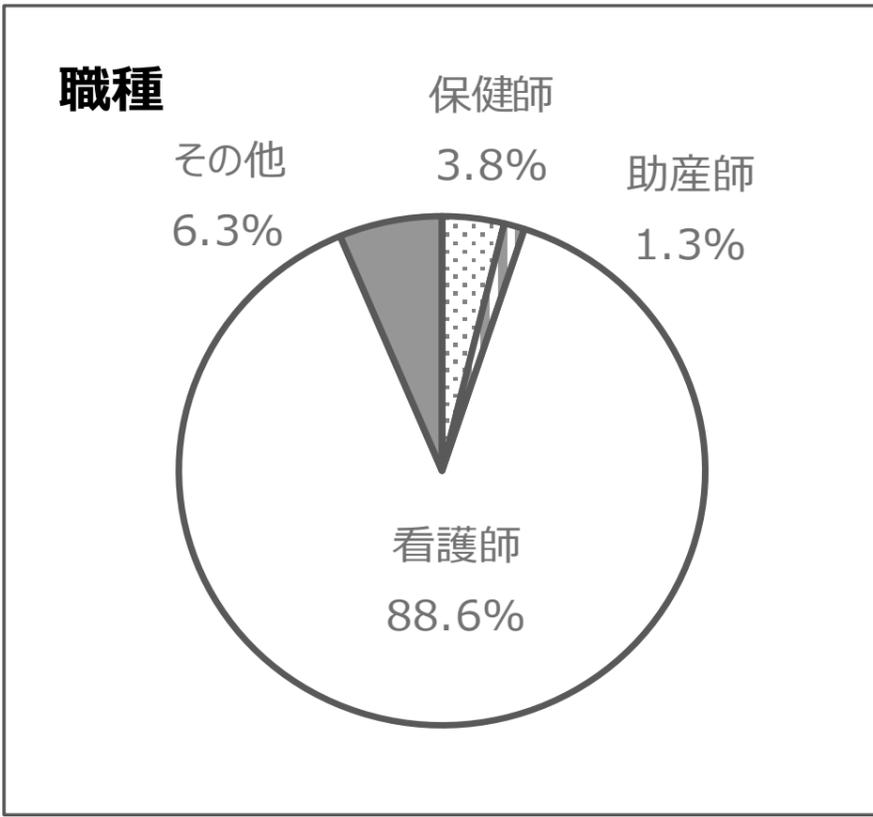
R3年度 看護教員・施設教育担当者研修

1. 目的：看護教員および教育担当者自身のキャリアアップを図り、学生やスタッフの教育に活用できるように支援するとともに質の向上を図る。
2. 対象：長崎県内 看護師等学校養成所・准看護師養成所専任教員、大学教員、施設教育担当者、実習指導者等
3. 開催期日：6月12日（土）～ 1月23日（日）
4. 定員：30名/回
5. 受講料：3,000円
6. 会場：長崎県看護キャリア支援センター（佐世保市平瀬町3-1）
7. 研修内容：10：00～16：00

回	日程	内容	講師
1	6月12日（土）	オンライン（Zoom） 事例から学ぶ看護倫理	NPO 法人 日本看護キャリア開発センター 代表 下山 節子 先生
2	6月26日（土）	看護過程を通し、学生の思考力・判断力・臨床実践力を育てるかわり方	国立大学法人 長崎大学 准教授 永田 明 先生
3	7月10日（土）	学生も指導者も元気になる学生教育・指導	長崎県立大学シーボルト校 教授 大重 育美 先生
4	7月31日（土）	オンライン（Zoom） 教育や指導に役立つ認識論 ～質の高い看護や魅力ある指導・授業を展開するために～	神奈川県立保健福祉大学実践教育センターほか 非常勤講師 植垣 一彦 先生
5	8月7日（土）	オンライン（Zoom） 人を教えること、育てること ～教えることを通して自分も育つ～	元藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟 先生
6	1月22日（土） 1月23日（日）	シミュレーション教育を用い現場で演習やOJTが効果的に行える ・シミュレーション教育の基礎となる授業設計 ・シナリオ作成と展開 ・デブリーフィング	学校法人巨樹の会令和健康科学大学 教授 増山 純二 先生

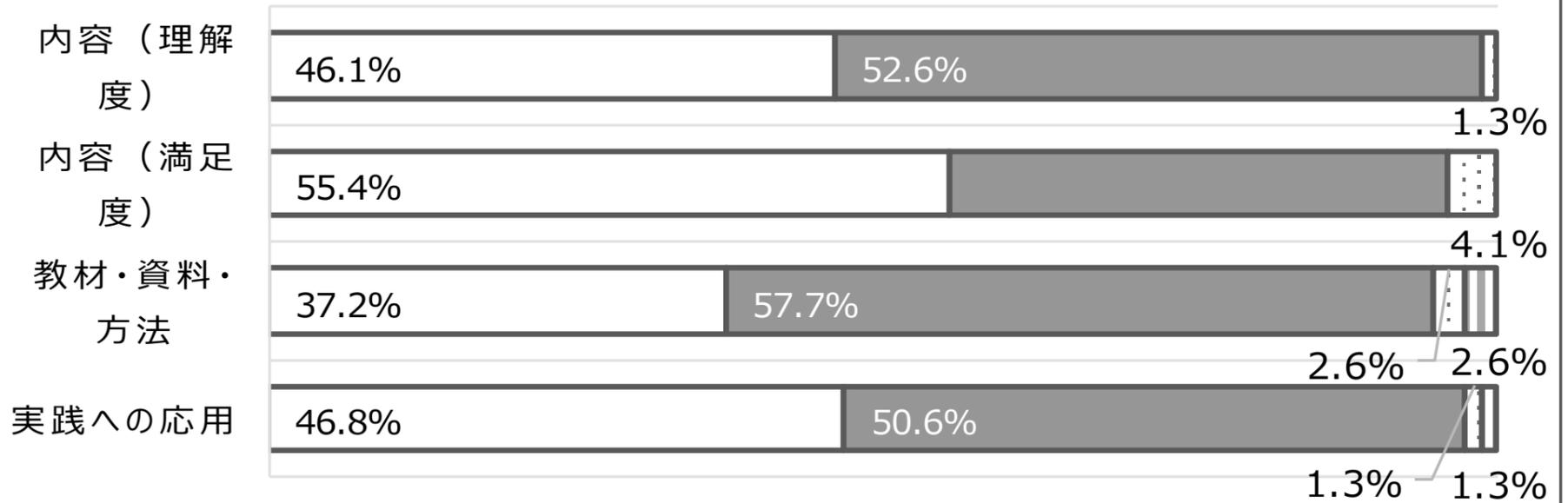
アンケート結果

回答数により、実際の受講者申込み数と違いがあります。

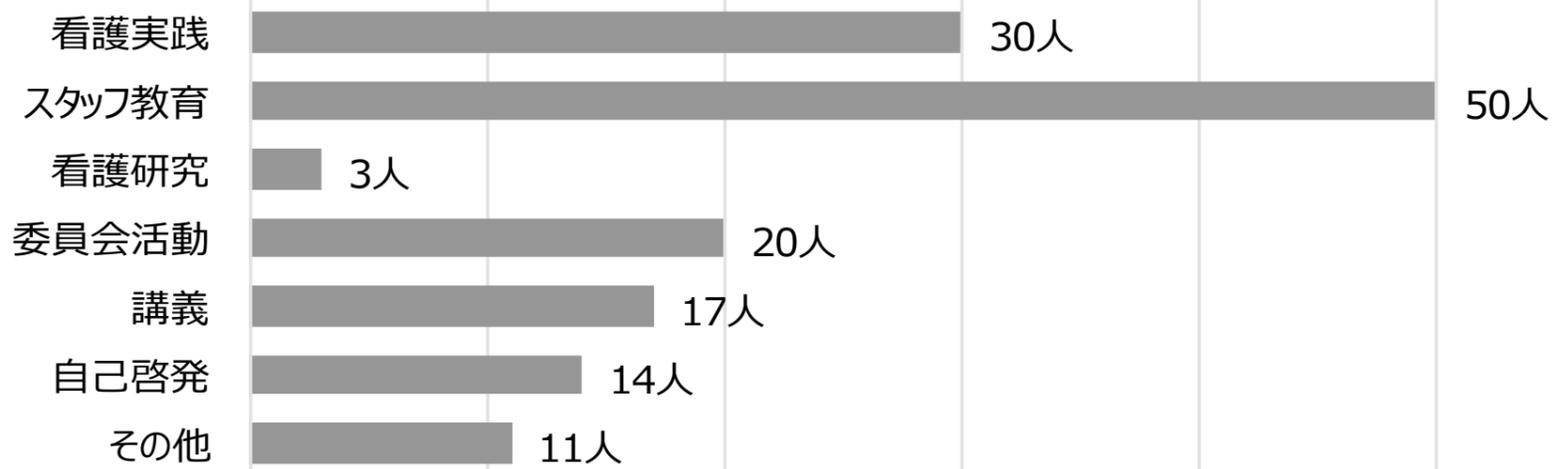


内容について

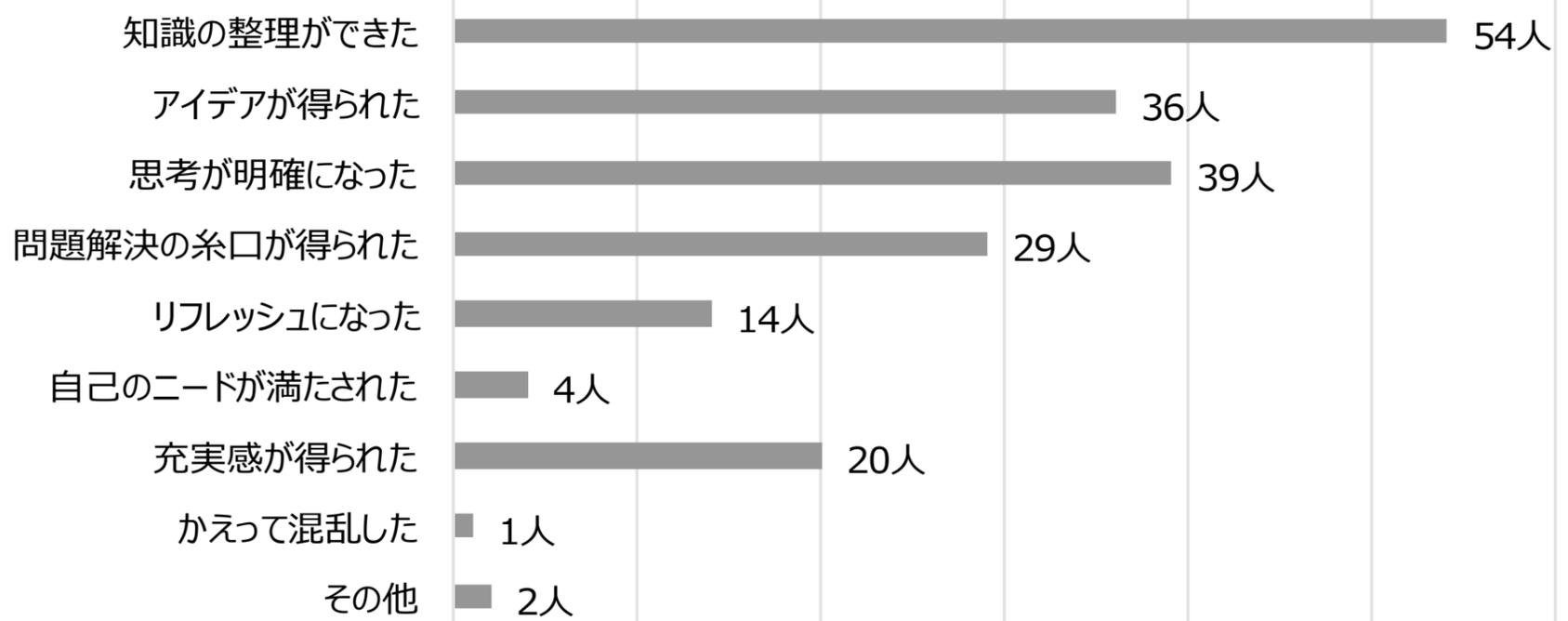
□ できた ■ まあできた ▨ ややできなかった □ 無回答



今後の活用(重複回答可)



研修全体を通しての学び（重複回答可）



R3年度 看護教員・施設教育担当者研修

受講者数	93人
回答者数	79人
回答率	84.9%

意見

看護過程について改めて学べ良かった。学生や新人に活用していきたい。
自分自身の行動の振り返りになった。倫理について改めてお話を聞け看護師として人としてのあり方について学んだ。
認識論のお話が腑に落ちた。自分自身お考えも整理でき充実した研修になった。
共に育つ教育について考えさせられた。
現場の指導に役立てれる研修内容だった。実技も実施したかった。

まとめ

各回合計79名の参加があった。すべての回に参加する受講生が数名他は単発での参加や数回の参加だった。参加目的は役割を遂行するため40歳台～50歳代の参加者が多かった。教員経験年数は5年未満が多かった。内容の満足度は、満足・やや満足が90%以上だった。知識の整理ができた。スタッフ教育に役立てたい。看護実践につなげたいとの意見が多く出ていた。指導や育成についての内容を計画し実施している。次回からはどのような点に関心があるのかを調査し研修を企画していきたい。